



2022年12月9日

**株式会社メディロム、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債発行及び  
株式会社くふうカンパニーと資本業務提携を発表**

東京都港区台場二丁目3番1号

株式会社メディロム

株式会社メディロム（以下、「当社」という。）は、2022年12月9日付で、株式会社くふうカンパニー（以下、「総数引受会社」という。）と、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下、「本新株予約権付社債」といい、その社債部分を「本社債」、その新株予約権部分を「本新株予約権」という。）総数引受契約証書（以下、「本引受契約」という。）を締結いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は、総数引受会社と資本業務提携契約（以下、「本資本業務提携契約」という。）を締結し、当社のリラクゼーションサロン事業及び当社が開発したスマートトラッカー「MOTHER Bracelet®」に関する事業につき協業の検討を目的とした資本業務提携について合意いたしました。

本新株予約権付社債は、1933年証券法（以下、その改正法を含め「証券法」という。）に基づき公布されたレギュレーションSに定めるセーフハーバーに依拠して米国外で発行・売却され、本新株予約権付社債の転換に際して発行可能な普通株式を発行します。本新株予約権付社債の転換により発行会社が発行する普通株式、及び当該普通株式が預託されたことにより総数引受会社が取得する米国預託株式は、証券法またはその他の法令に基づいて登録されておらず、当該登録または適用除外がない限り、米国で募集または販売することはできません。本プレスリリースは、そのような募集、販売または勧誘を目的とするものではありません。

MOTHER Bracelet は米国シリコンバレーMatrix Industries, Inc.の特許技術「温度差発電」を搭載した、体温により充電、半永久的な駆動を可能とするスマートプレスレットです。これにより、ウェアラブルデバイスの長年の課題とされてきた充電持続時間の制限を克服し、24時間365日止まることなくユーザーの心拍、体温、活動量、睡眠、消費カロリーを測定することが可能な唯一の活動量計です。

注) 本プレスリリースの原文は英語であり、本文は原文に基づき日本語意識を行った参考資料となります。詳細につきましては、オリジナル版リリース文をご参照ください。



## ■株式会社メディロムについて



MEDIROM

HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

メディロムは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国 313 店舗(2022 年 10 月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015 年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施しております。また 2020 年にはデバイス事業に参入し、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Bracelet」(旧称:「MOTHER Tracker®」)の開発に成功しました。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。

URL : <https://medirom.co.jp/>

## ■将来の見通しに関する記述

本リリースに記載されている情報には、1995 年米国私的証券訴訟改革法のセーフハーバー規定に基づく将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述には、当社が達成しうる、あるいは想定する経営成績、財政状態、事業戦略および計画、市場機会、競争的地位、業界環境および将来的成長機会に関する予想や期待が含まれる場合があります。また、将来の見通しに関する記述は、「見通し」、「見込み」、「予想」、「予測」、「計画」、「目標」、「期待」、「可能性」、「意図」、「想定」等の将来の出来事や結果の不確実性を示す用語によって示されることがあります。これらの記述は、将来の事象や当社の将来の財務状況に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれらおよびその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。

## ■お問い合わせ

株式会社メディロム IR チーム

E-MAIL : [ir@medirom.co.jp](mailto:ir@medirom.co.jp)